

北野下水処理場・清掃工場跡地活用構想策定支援業務委託 評価会議
 プロポーザル審査 採点票

提案者名：

審査項目	評価のポイント	項目評価	評価点	配点割合		
書類審査	提出書類書式等	所定の書式、様式、枚数等を満たしているか		40		
		資格等を証明する書類は添付されているか				
		提案書全般にわたり、理解しやすく取りまとめられているか				
	企業としての同種・類似業務の成果及び特色	同種・類似業務の実績は十分であるか 参加資格を満たしているか				
		先駆的・独創的な提案を行い、成果に結びついているか				
	実施体制	業務の実施に必要な人員、体制が整っているか				
		速やかに対応できる連絡体制が整っているか				
	主任技術者の実績等	主任技術者の同種・類似業務の実績は十分であるか				
		主任技術者の能力等は適切であるか				
		主任技術者の経験・実績等は適切であるか				
		主任技術者が本業務に専念できる状況にあるか				
	業務に対する取り組み姿勢	その他の提案において、代替案など積極的な提案があるか				
		業務に対する質問があるなど、積極的な姿勢が見られるか				
	提案内容等評価	八王子市の都市計画及び周辺地区に対する認識	本市並びに対象地域の特性を把握しているか			60
			対象地区の都市計画上の課題を捉えているか			
提案内容の的確性		業務の目的を理解した提案内容であるか				
		本市並びに対象地区の課題を踏まえた有効な提案内容であるか				
提案内容の実現性		検討項目、検討方法は適切であるか				
		提案内容は、合理性、効率性の観点から適切であるか				
提案内容の先進性及び独創性		提案内容に先進性・独創性はあるか				
		提案内容に実現性はあるか				
実施方針等の適確性		実施方針、実施フローは適切であるか				
		実施工程は適切であるか				
事業化に関する各種制度の認識	既存または新たな事業手法の適用を想定した具体的な提案があるか					
	民間活力の活用を想定した具体的な事業手法の提案があるか					
ヒアリングによる審査	ヒアリング内容	実施方針、実施フロー、実施工程に関するプレゼンは的確か 提出書類と相違ないか		100		
		特定テーマ1に関するプレゼンは的確か 提出書類と相違ないか				
		特定テーマ2に関するプレゼンは的確か 提出書類と相違ないか				
		その他自由提案に関するプレゼンは的確か 提出書類と相違ないか				
		一般的に提出書類を超える積極的な提案はあるか				
		質問に対する回答は的確か				
		積極的な姿勢や意欲、熱意は感じられるか				
合計				200		

評価基準案 (A=4点、B=2点、C=1点)
A: 所定の書式、様式、枚数等を満たしている B: 一部所定の書式等を満たしていないものがある C: 全般的に所定の書式等を満たしていない
A: すべて添付されている B: 一部添付されていないものがある C: 添付されていない
A: 全般にわたり理解しやすく取りまとめられている B: 一部に理解しにくいものがある C: 全般的に理解しにくい
A: 同種業務の実績が1件ある B: 類似業務の実績がある C: 同種・類似業務の実績に該当しない
A: 先駆的・独創的な提案を行い、成果に結びついている B: 先駆的・独創的な提案を行っている C: 特になし
A: 主任1名、担当3名以上の体制が組まれている B: 主任1名、担当2名以上の体制が組まれている C: 主任1名、担当1名以上の体制が組まれている
A: 本社、事務所、営業所等が八王子市内にある B: 本社、事務所、営業所等が多摩地域にある C: その他
A: 主任技術者相当として同種業務の実績が2件ある B: 主任技術者相当として同種業務の実績が1件ある C: 主任技術者相当として類似業務の実績がある
A: 技術士、一級建築士、工学博士の資格を有する B: 技術士補、RCCM、2級建築士等の資格を有する C: 特になし
A: まちづくり分野における業務経験を10年以上有する B: まちづくり分野における業務経験が5年以上～10年未満 C: まちづくり分野における業務経験が5年未満
A: 手持ち件数が3件以下 B: 手持ち件数が3～5件 C: 5件以上
A: その他提案があり、代替案などの積極的な提案がある B: その他提案がある C: 特になし
A: 業務に対する質問があり、積極的な姿勢が感じられる B: 業務に対する質問がある C: 特になし

※書類審査の提案内容等評価については、

審査員が相対的に評価を行う。

(A=4点、B=2点、C=1点)

業務経歴等評価 0 / 52 → 0.0 / 40

提案内容等評価 0 / 48 → 0.0 / 60

ヒアリング内容 0 / 28 → 0.0 / 100

合計 = 0.0 / 200

※ヒアリングによる審査については、

評価会議での採点結果の平均点を

評価点とする。

(A=4点、B=2点、C=1点)